

令和2年度 管理運營業務点検報告書

対象施設	藤棚地区センター
対象期間	令和2年4月1日 ~ 令和3年3月31日
指定管理者	一般社団法人 西区区民利用施設協会
実施日	令和2年8月20日、11月25日、令和3年3月4日、5月24日
点検方法	<ul style="list-style-type: none"> ・施設から定期的に提出される報告書類確認による点検 ・施設に訪問し、ヒアリング及び館内巡視点検を実施
講評	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染拡大防止に関する感染リスクの低減に努め、区と協力して臨時休館、利用制限等の対応を行った。 ・これらの臨時休館・利用制限の影響により、利用者数は昨年度の半数、稼働率はマイナス20%となっている。利用料金収入も昨年度比70% ・同様に自主事業も計画した45事業中28事業が中止となった。 ・そのような中、可能な限り安全対策に考慮しながら、施設の貸出と自主事業の実施に取り組んだ。 ・インターネット予約を導入し、施設利用の利便性向上を図る等、利用者サービス向上にも意欲的に取り組んでいた。 ・施設の維持管理に計画的に取り組む、不具合箇所について区とも連絡調整しながら適切に対応した。
指摘事項	該当なし
改善状況	該当なし
添付資料	業務点検結果シート(別紙)

頻度	点検項目	点検内容	点検結果
毎月	利用料金収入実績	収入実績、目標達成状況	利用料金収入2,046,850円、目標達成率55.77% 昨年度比70%
	利用者実績	開館日数、入館者数、利用層別利用数、居住 区別利用数、その他利用数	開館日数286日(4/1~5/31コロナ対策のため休 館)、入館者数38,028人。45%が65歳以上の利用者 区内利用者は82%
	会議室等稼働率	部屋別等の稼働率	平均46.7%(料理室3.7%~体育室93%)
四半期	指定管理料の執行	指定管理料の支出金額、執行率 ニーズ対応費執行状況(品目、数量、金額)	執行率110.6% 執行率110.5%
	自主事業実施状況	募集対象、事業名、開催回数、参加人員、経 費、1人あたり参加費、講師謝金、事業計画書 の自主事業計画との整合性	コロナ禍の影響により、計画45事業中28事業が中 止。安全面や実施方法の工夫をしながら17事業を 実施した。
	運営体制	館長、指導員(副館長)、スタッフの勤務実績	休館中はパートスタッフを状況に応じ自宅勤務とし た。6月以降は平常の体制を維持
	施設の管理状況	点検実施日、点検内容、点検結果、対応状況 事業計画書どおりの適切な管理の実施(第三 者への委託状況等)	コロナ休館中、清掃系の委託業務を中止。再開後 は平常通り実施した。
	修繕の実施状況	施設修繕の実施状況	内容や換気扇、防災設備等を中心に小破修繕を 実施。また、大規模修繕につながる施設設備の不 具合について適宜確認し、市と連絡調整した。
	備品	備品(I種)の購入・廃棄状況	適正
	広聴、ニーズ把握	広聴(窓口、電話、ご意見箱、アンケート、市コール センターへの意見・要望等)や利用者ニーズ、苦情 等の把握状況と対応、掲示の有無等	適正
	サービス向上 経費節減	サービス向上の取組状況、経費節減の取組状 況	インターネットによる貸室利用予約を開始した。
	巡視点検	受付窓口の状況、館内の状況等	適正
年1回	運営目標の実績評価 運営に対する自己評価	事業計画作成時に設定した運営目標に対する実績 目標と実績に差異が生じている場合の改善計画	コロナ禍の影響で、数字上達成に至らなかったもの があるものの、利用者の安全に配慮しながら、可能 な施設利用、事業の実施について、工夫しながら
	利用方法	利用要綱や利用案内の内容、備付け状況等	適正
	個人情報保護	個人情報保護取扱特記事項の取組状況、研 修の実施、誓約書の提出	適正
	緊急時対策	緊急時対策マニュアルの作成・運用状況	適正
	防犯・防災対策	防犯・防災対策マニュアルの作成・運用状況 消防計画の作成・提出状況	適正 適正
	保険	施設賠償責任保険への加入状況	適正
	その他研修等の報告	職員等に対する研修の実施状況	適正
	本市重要施策への実 現に向けての取組状 況	横浜市一般廃棄物処理基本計画に沿った取組、市 内中小企業への優先発注、環境政策、障害者福祉 政策、男女共同参画政策等の取組状況	適正
随時	地区センター委員会 利用者会議	日時、場所、出席者、議題、意見等	地区センター委員会は6月20日(書面総会)及び10 月5日に実施。利用者会議は10月16日に実施
	事故等の発生状況	日時、発生状況、対応、再発防止策の検討	該当なし
	損害賠償	損害賠償の発生状況	該当なし
	不可抗力	不可抗力発生に伴う影響	該当なし
	情報公開	件名、申請状況、対応状況	該当なし
	喫緊の対応が必要又 は特に重要な意見、 要望	すぐに対応が必要な意見、要望	該当なし
	特に重要な施設の維 持管理、修繕に関す ること	利用の制限を伴うなど、重要な施設の維持管 理、修繕に関する状況	中央監視装置の不具合を経過監査内、令和3年度 以降の長寿命化対応につなげた。
特筆す べき事 項	サービス向上や経費節減等の取組事項		改善指導事項
	新型コロナウイルスの臨時休館及び利用制限が年間を通じて行われる 中、安全面に配慮し工夫しながら、最大限の利用の確保、事業の実 施を行った。 感染防止のため、大型換気扇や自動消毒器等を導入し、飛沫感染 や消毒等の対策を行うことで、安心して利用できる環境づくりを行っ た。 藤棚地区センターが中心となって、区民利用施設協会管理施設間 連携の「東日本大震災を振り返るパネル展示」を実施した。 貸室利用にインターネット予約の仕組みを導入し、利便性を向上し		該当なし